

(一般情報)

## スマート農業で労働力不足の解決を探る！

～オートトラクターとオート田植機実演会を開催～

君津農業事務所改良普及課 令和元年5月16日発

農業事務所では、5月10日に袖ヶ浦市内の水田において、GPS を活用したオートトラクターとオート田植機の実演会を開催したところ、生産者、関係機関など60名の参加がありました。本実演会の開催目的は、農業が抱える労働力不足などの課題を、最先端技術によって解決する新たな農業「スマート農業」の実証です。

参加した生産者からは、「オートトラクターでの代かきは作業効率が上がり、初心者でも熟練者レベルの作業ができる」、「オート田植機は疲れにくく、1日の作業時間を増やせるだろう」と前向きな感想がありました。また、「機械の導入に向けて、GPSの精度を高めるための固定基地局を行政機関に設置して欲しい」との要望もあがりました。

今後も農業事務所では、スマート農業技術を活用した規模拡大や水稻経営の安定に向けた支援を行っていきます。



参加者は熱心に見学していました



オート田植機の運転の様子